

## ② RC住宅は夏は暑く、冬は寒いのでは？

雪が降りそうな寒い時期に、外に出したコンクリートの塊と木片を触ってみると、コンクリートの方が冷たいですね。また夏の暑い日差しに照りつけられたコンクリートは木よりも熱くなります。このように外気温によって熱くなったり冷たくなったりすることは、RC住宅の室内温度に影響することがあります。またRC造の建物にはすき間がないので、内部の空気が外に逃げにくい（気密性が高い）ため、外気が部屋の中に留まってしまったり、内部の湿度が高くなると結露が発生するケースも見られます。

このような特性からRC住宅は夏は暑く、冬は寒くなるという面は確かにあります。しかし現在ではエアコンの普及により、室内の温度や湿度はコントロールできるようになっていますので、それほど決定的なウイークポイントではなくなっています。また今ではコンクリートより熱を伝えにくい木造住宅にも断熱材が使用されることが多くなっており、かつてのような自然な状態での暑さ寒さの比較はあまり意味をなさなくなっています。

RC住宅の気密性やいわゆる蓄熱性が高いという点を逆に考えてみると、一度、室内が快適な温度になれば、その効果が長く続き、光熱費の低減や省エネにつながるというメリットになります。

もうひとつ、RC住宅の優れた点として、遮音性が高いということがあげられます。周囲の雑音によるストレスが軽減できることは、生活の質を安定させてくれると言えます。

家の中の音 ↓	遮音性能								
	Dr-25	Dr-30	Dr-35	Dr-40	Dr-45	Dr-50	Dr-55	Dr-60	Dr-65
楽器・ステレオ	うるさい	大変よく聞こえる	よく聞こえる	曲がはっきり聞こえる	かなり聞こえる	小さく聞こえる	かすかに聞こえる	ほとんど聞こえない	通常では聞こえない
テレビ・会話	はっきり内容が分かる	話の内容が分かる	かなり聞こえる	小さく聞こえる	かすかに聞こえる	ほとんど聞こえない	通常では聞こえない	聞こえない	聞こえない

(木造)

(RC造) ※日本建築学会「建築物の遮音性能基準」

※Dr値は音を何dBカットするかということを表わします。RC造(遮音性能Dr-50)は50dB分の音をカットするのに対し、木造は30~35dBしかカットしません。例えば家の中のピアノの音は100dB、普通の会話は60dBくらいですが、RC造建物の外ではこれらが50dBカットされ、それぞれ50dB、10dBに聞こえます。(普段の生活では50dB未満の音は特に気にならないとされます) 同じように家の中では外からの音がカットされます。